

ご挨拶

おかげさまでパネ協は創立60周年を迎えました

理事長 瀬良 智機

日本住宅パネル工業協同組合は、本年7月18日、創立60周年の節目を迎えました。これまでご指導、ご支援を賜りましたお客様、関係者の皆様方に対し心より感謝申し上げます。

弊組合が、設立された昭和30年代は、高度経済成長の中、住宅不足が著しく旺盛な住宅需要に対して、「一世帯一住戸の実現」を目標とする住宅建設計画が策定され公的資金による計画的な住宅建設が始まった時代でした。公共住宅の量産化の動きや工業化工法導入を契機に、弊組合はその内装部材・内装部品を製造・供給する組織として1962年（昭和37年）に設立されました。

以来、パネ協は新技術の開発にも積極的に取り組み、現在では、公共住宅から民間マンション、学校、福祉施設、ホテルなどさまざまな建築物の内装について、新築工事やリノベーションまで幅広く事業展開しています。

パネ協を取り巻く事業環境は、資材高・燃料高、国際秩序の動揺や円安の進行など予断を許さず、今後も多くの課題や変化が待ち受けていることと思います。こうした課題や変化を事業機会としてとらえ、未来に向かって、新たな付加価値を創出してお客様と社会に貢献できる組織を目指してまいります。

今後とも、変わらぬご愛顧とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

商工中金からの感謝状拝受

パネ協は、7月18日、株式会社商工組合中央金庫（商工中金、関根正裕社長）様より、創立60周年にあたり、共同事業の実施により、組合員と地域経済の発展に貢献したとして、感謝状と記念品を贈呈いただきました。



商工中金池袋支店長柴田茂夫様(右)と理事長瀬良智機

60周年記念セミナー開催

パネ協は、8月8日、創立60周年記念セミナーを開催しオンラインで配信いたしました。

当日は、東京大学大学院農学生命科学研究科の稲山正弘教授を講師としてお招きし、「木造建築の魅力と可能性—在来工法の延長で経済的かつ魅力的な中規模木造建築をつくる—」と題してご講演いただき、約130名が聴講しました。



多摩産材認証制度

利用事業者認定を取得

パネ協は、8月31日、多摩産材認証協議会（吉岡拓如会長）様より、多摩産材認証制度の利用事業者としての認定をいただきました。

この認定制度は、森林関係団体、森林所有者、製材業者などで構成される多摩産材認証協議会が、「東京の木多摩産材認証制度実施要領」に基づき行うもので、本年4月に開始されました。

パネ協は、多摩産材を使用した商品等を製造・販売する事業者として、審査委員会の審査を経てこのほど認定の運びとなりました。

なお、利用事業者は、多摩産材を使った商品については「とうきょうの木」愛称マークを商品に表示できるとされています。



「とうきょうの木」  
愛称マーク



商品紹介

エアール・ウォッシュに

暗所対応型光触媒塗装導入

「エアール・ウォッシュ ひのき台形集成材フローリング」は、抗ウイルス・抗菌・消臭・VOC分解の機能を備えた床用の部材で、間伐材を使用しており各地域の地場産材対応が可能なSDGsにも貢献できる製品です。

床面に塗布された酸化チタンが光触媒作用により、菌やウイルスを不活性化させ、消臭機能を発揮します。

このほど、机やマットの下など光の当たらない場所でもしっかり光触媒効果が働くよう、あらたに、暗所対応型光触媒塗装を導入いたしました。



エアール・ウォッシュ

暗所対応型光触媒塗装 導入事例

愛知県営鷺塚住宅PFI方式  
整備等事業(愛知県碧南市)  
集会室(団らん室)

詳しくは、ホームページをご覧ください。

<http://www.panekyo.or.jp/product/floor/floor004.html>





## 新営業所長メッセージ

### 東日本支所 東北営業所長 村上 政行

★担当地域: 東北



当営業所は仙台を拠点として、東北エリアにおける公営住宅・公的施設・文教施設・マンションを対象に、木工事、建具工事、家具工事、床工事、システム収納工事など幅広い事業を展開しております。

今後は、脱炭素社会の実現に向けたカーボンニュートラル対策が加速していく中で、木材利用の促進と省エネ対策に貢献できるよう、組織全体で新たな時代に向けて積極的に取り組んでいきたいと考えております。

### 西日本支所 広島営業所長 木本 直樹

★担当地域: 広島県、岡山県、島根県、鳥取県



令和4年度より新たに広島営業所長に着任いたしました。

当営業所は広島・岡山・島根・鳥取の4県のお客様を担当させて頂いております。

長引くコロナ禍で生活スタイルも変化しており、また、各種資材価格の高騰など、弊組合を取り巻く事業環境も大きく変動しております。

その様な状況の中で、お客様のニーズに幅広くお応えすべく、最善の提案をさせて頂きたいと考えています。

### 西日本支所 沖縄営業所長 平井 敦朗

★担当地域: 沖縄県



令和4年4月より西日本支所沖縄営業所長を拝命しました。

沖縄営業所では、公営・公的住宅の内装プレハブ工法による工事をはじめ、マンション・戸建住宅・ホテル・店舗・各種施設等多種多様な建築の内装工事に携わっております。コロナ禍による景気の低迷や資材価格の高騰など厳しい状況が続いておりますが、このような時だからこそ営業所一丸となり、お客様のニーズに誠心誠意お答えしていきたいと思っております。『皆様に愛されるパネ協』を目指し、日々精進してまいります。

## プロジェクト紹介

### 宇和島市役所本庁舎整備工事（愛媛県）木工事全般

宇和島市では、南海トラフ巨大地震などに備え、各施設の耐震化整備が進められており、昭和51年建設の市役所本庁舎については、高層棟の耐震補強を行うとともに、旧低層棟を解体・撤去し新たに新低層棟を建設することにより、防災拠点としての機能向上を図ることとされました。

新低層棟は内部に愛媛県産材の杉材をふんだんに取り入れた設計で、すでに2022年3月7日より業務が開始されています。

パネ協は木工事全般を担当し、議場には準不燃の天井ルーバー、壁下見板、ホワイエの天井には不燃の杉羽目板、大会議室の壁には不燃化粧板、エントランスの天井には杉羽目板を使用し施工いたしました。



工事名称	: 本庁舎新低層棟建設・高層棟耐震改修工事
所在地	: 愛媛県宇和島市曙町1
設計	: 株式会社 あい設計
施工	: 熊谷組・二宮工務店・古田工務店共同企業体
構造・規模	: 新低層棟RC造・4階建 改修高層棟SRC造・地下1階/地上8階建
竣工	: 新低層棟2022年2月、改修高層棟2023年3月予定

### ふれあいセンターなみえ（福島県双葉郡浪江町）木工事全般

福島県浪江町に、「ふれあい交流センター」「ふれあい福祉センター」「ふれあいげんきパーク」（屋内アスレチック施設）などの複合施設「ふれあいセンターなみえ」が2021年12月竣工し、2022年6月より供用開始されました。

パネ協は、各施設棟の木工事全般を担当し、ふれあい交流センター棟の展示談話コーナー壁には不燃ウォールを使用し木造で建設された、ふれあい福祉センター棟やふれあいげんきパーク棟の外壁・軒天の羽目板、天井ルーバー等に福島県産の杉材を使用し施工いたしました。

工事名称	: 介護関連施設新築工事(建築)等
所在地	: 福島県双葉郡浪江町大字権現堂字矢沢町
設計	: 株式会社 日立建設設計
施工	: 株式会社泉田組、横山建設株式会社

ふれあい交流センター ふれあい福祉センター ふれあいげんきパーク

